

ケアする人の土台をつくる

—ソーシャルペダゴジー実践ワークショップ—

日時

2026年
7月19日 (日) 13～16時

開催
方法

オンライン研修

*少人数構成によるグループワークにご参加いただきます。

講師：益田 啓裕

追手門学院大学
日本ソーシャルペダゴジー学会理事



講師からのメッセージ

日々子どもケアにおいて「なぜその関わりをするのか」を言葉にすることは、決して容易ではありません。

北欧を中心に発展してきたソーシャルペダゴジーは、支援者個人の価値観や経験を大切にしながらも、それだけにとどまらず、理論的な視点を通じ、対話を通して関わりに意図と根拠をもたせていく実践です。

本研修では、グループワークを通じて、子どもケアに役に立ついくつかの考え方（理論・概念）を手がかりに、ご自身の実践を素材とした対話と振り返り（リフレクション）を行います。

特定の技法ではなく、あらゆる支援に通底するケアの土台を養うワークショップです。

本ワークショップは、このような方におすすめです：

- ・日々のケアを言語化し、実践を同僚や仲間と共有したい方
- ・経験や感覚に加え、理論的な視点を用いて支援を整理したい方
- ・対話とリフレクションを通して実践を深めたい方

申込方法

申込先：登録フォームQRコードを読み取り、必要事項をご入力ください。

申込期日：2026年7月13日（月）

参加費：学会員 2,000円 / 非会員 4,000円

振込先：ゆうちょ銀行 ○二九店 当座 0105374

振込期日：2026年7月17日（金）（7月17日付の振込完了をもって有効）

登録フォーム



学会ホームページ



学会ホームページからも申込できます。上記QRコードから学会ホームページへお入りください。

掲載中の第1回研修会の案内へとお進みください。